



第92号
R6.12.10 発行

■編集・発行
田彦中学区地域づくりの会・広報委員会
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128
田彦コミュニティセンター内

田彦コミセン 検索

背景は、秋季運動会








敬老のお祝い

「敬老の日」の起源は、兵庫県のある村で農閑期の9月15日に敬老会が開催されたのがきっかけで兵庫県全体、その後日本全国に広がり、1965年に国民の祝日になりました。発祥地の村長さんの狙いは「お年寄りを大切に村の発展に力を借りよう」です。現在もこの狙いは生きているのでは、ないでしょうか。

今年はコロナ明けとなり、各自治会で皆が顔を合やす形で敬老会行事が行われ、懇親を深めていました。各自治会の工夫により、防犯講習会、カラオケ大会、子供たちの作文朗読や踊り、ウクレレ演奏、民謡や津軽三味線演奏、フラダンス等様々な趣向が施され楽しませていました。

参加された方々にお聞きした健康づくりの秘訣は、何といても体を動かすこと、散歩や体操、ストレッチを続けている方が多く、日ごろの食事にも気を付けているようです。また、地域で主催する催し物に積極的に参加し、健康づくりに活用しておられる方もいます。

多くの隣人が顔を合やす機会としてこういった自治会の取組みが地域の人たちの輪を広げることにつながり、非常に有意義であることをこの取材を通して感じました。

自治会会員の敬老対象者は約千名と伺っており、皆様のご健康をお祈りします。







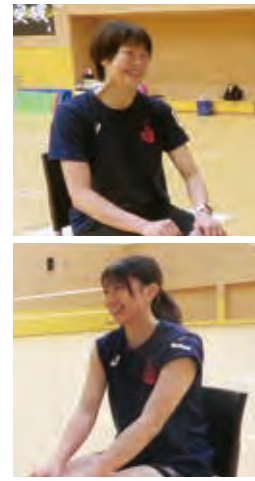
わが地区のトップチーム紹介

皆さんは堂端地区にウサギのロゴと REVALE ARENAと書かれた白い大きな建物があるのを存じですか。そこは国内トップリーグで活躍する女子バレーボールチームの本拠地体育館です。

チーム名はAstemoriヴァーレ茨城と言います。一九八〇年に日立佐和工場の女子バレーボール部として地域リーグからスタート、実業団リーグ昇格後、全勝優勝を飾り、Vリーグ初昇格を決めました。その後、二〇〇六年に黒鷲旗全日本選手権大会にて準優勝を果たすなど活躍を見せるとともに、チームメンバーである江畑幸子選手が二〇一二年ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得しています。

体育館での練習後の取材で長内選手、野中選手にインタビューさせていただきました。二人とも副キャプテンでチーム全体を見る気構えが感じられました。練習オフの日にはチームメンバーと市内の焼肉屋さんやパン屋さんに通っているようなので皆さんも見かけているかもしれません。

リヴァーレさんはバレーボールの競技特性でもある「繋ぐ」力で、競技だけではなく、仲間や地域などの人々との繋がりを大切に、子供たちの夢を未来に繋げる地域貢献活動



動をされています。

一例として、ホームタウンであるひたちなか市と協力してバレーボール教室を毎年、リーグ開催前に開催しています。本年度は市内の小学生約七〇名が参加し八月末に開催されました。練習の後には食育講座も開かれ、最後に選手たちと懇談を行い、子供たちは大変楽しそうにサインをもらって教室を終了しました。

この他にも、市内の幼稚園、保育園を訪問して子供たちと楽しく身体を動かすなどのイベントを開催されています。また、後進の育成を目的にアカデミーを創設されており、女子中学生を対象に個性を尊重した技術指導はもちろん、競技の楽しさ、チームワークの大切さを伝え、バレーボールの普及及び子供たちの心身の健全な成長を目指しているそうです。この十月からSVリーグも始まりました。皆さんも地域のチームを応援しに行ってみてはいかがでしょうか。

ホーム会場は、ひたちなか市総合運動公園総合体育館

<https://www.hitachiastemo.com/jp/rivale/>

みんなびしょぬれ！真夏の水遊び 青少年部会

8月10日、田彦コミセン中庭で夏季野外活動として表題の初企画を実施しました。

今年の猛暑、外は危険な暑さとはいえず、休みの子ども達との有り余るエネルギーを水遊びで発散したらどうだろう、というのが発端。

内容は三つ①水風船で的当てゲーム②流しスパーボール③巨大しゃぼん玉づくり。①は柔らかい水風船を投げ合うというもの。

あたってすぐ割れて痛くない物ですが参加者の年齢に合わせルールを設定。中学生・未就学児まで競って濡れていました。②は転がるボールを箸でつかむという単純さですが皆の集中力はなかなかでした。③ハンガーなどを使用してどれくらい

のサイズを作れるか中学生達が下級生達を手助けしながら楽しめたようです。家庭では「ダメ」と言われがちな遊び方を出来たのがイベントの良さです。冬の野外活動もご参加お待ちしております！



編集後記

地域に生活する皆様の生の声や生き生きとした姿をより一層お伝えできるよう広報委員がカメラを手に地域のイベントなどの現場に赴き直接取材して記事にする活動を開始しました。更に運動会などの恒例行事をお伝えすることに加えて地域内の人、団体、店舗などを取材して情報を発信する活動を始めました。田彦地域で生活する皆さんが楽しい、役に立つと思えるものを今後も取材していきたいと思っておりますので楽しみにお待ちください。





第30回 田彦中学区 秋季運動会

第30回田彦中学区
秋季運動会のご芳志一覧

ひたちなか市長様	勝村和男様
市スポーツ協会会長様	上村セツ子様
田彦小学校PTA会長様	長江節子様
田彦中学校PTA会長様	遠藤洋子様
明成田彦幼稚園園長様	樫村富彦様

ご芳志ありがとうございました

第30回田彦中学区秋季運動会が10月13日(日)に開催され、多くの方が同校グラウンドに集まりました。

昨年同様午前中のみですが、自治会対抗、子供会対抗などの熱い戦いからほのぼのとしたものまで多彩な競技が繰り広げられました。当日の天気は快晴でまさに運動会日和となり、選手は勿論として応援の方もいい汗を流せたのではないのでしょうか。

白熱した争いの中、田彦西自治会と田彦東自治会が同点1位となる稀な結果となりました。大会ルールによりシン総合リレーで順位が上の田彦西自治会が優勝となり、昨年からの連覇を達成しました。自治会と子供会の優勝は次の通りです。

- 自治会対抗戦優勝は、田彦西自治会
- 子供会対抗戦優勝は、房田子ども会(しっぱ取り)



第2回 春季 スポーツ 大会

不快指数うなぎ上りの中、ボウリング大会が7月6日(土)開催。老若男女総勢220名が参集し、個人優勝と自治会優勝で争う。ピンの炸裂する音の中、得点で一喜一憂しながら白熱を帯びた歓声が上がりました。

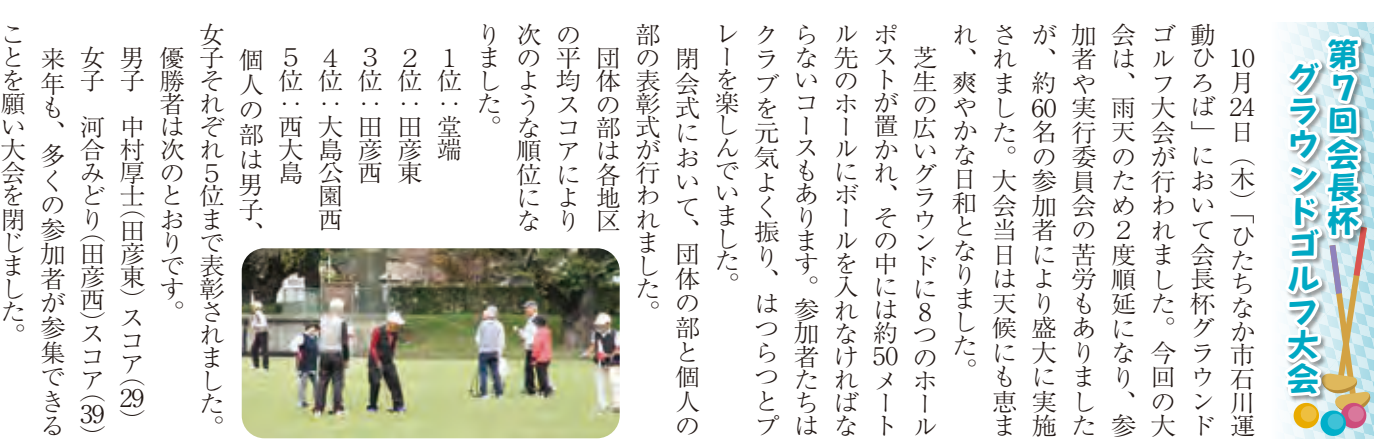
若いパパは一人の子をお腹の上に、もう一人を背中におぶったりして、子育ても板についています。「今日の大会を楽しもうと思ってやってきました」と言います。家族総出の地域とのつながりデビューでした。











第7回会長杯 グラウンドゴルフ大会

10月24日(木)「ひたちなか市石川運動ひろば」において会長杯グラウンドゴルフ大会が行われました。今回の大会は、雨天のため2度順延になりましたが、約60名の参加者により盛大に実施されました。大会当日は天候にも恵まれ、爽やかな日和となりました。

芝生の広いグラウンドに8つのホールポストが置かれ、その中には約50メートル先のホールにボールを入れなければならぬコースもあります。参加者たちはクラブを元気に振り、はつらつとプレーを楽しんでいました。

閉会式において、団体の部と個人の部の表彰式が行われました。

団体の部は各地区の平均スコアにより次のような順位になりました。

1位：堂端
2位：田彦東
3位：田彦西
4位：大島公園西
5位：西大島

個人の部は男子、女子それぞれ5位まで表彰されました。優勝者は次のとおりです。

男子 中村厚士(田彦東)スコア(29)

女子 河合みどり(田彦西)スコア(39)

来年も、多くの参加者が参集できることを願い大会を閉じました。



自治会対抗スポーツ大会 総合順位決定

年間のスポーツ行事を通じ、人と人のつながり、地域とのつながり、多世代とのつながりを目的に昨年度創設されました。令和6年度の総合順位が決定しました。

年間総合順位	優勝	2位	3位	4位	5位
自治会名	田彦東	田彦西	堂端	西大島	大島公園西
得点	13	10	10	7	5

結果内容

順位	優勝	2位	3位	4位	5位
第2回春季スポーツ大会	田彦東	堂端	西大島	田彦西	大島公園西
スコア(参加者平均点)	109.5	108.1	105.3	105.1	104.2
得点	5	4	3	2	1
第30回秋季運動会	田彦西	田彦東	西大島	大島公園西	堂端
対抗種目得点	11	11	10	8	5
得点	5	4	3	2	1

※同点1位の場合、総合リレーの上位が優勝

第7回会長杯グラウンドゴルフ大会	堂端	田彦東	田彦西	大島公園西	西大島
スコア(平均点)	41.9	42.4	43.7	45.0	45.7
得点	5	4	3	2	1